

第 12 期アサヒ若武者育成塾 10 月度 活動レポート

高校名	吉賀高校	記入者	そうくん	記入日	11月	2日
-----	------	-----	------	-----	-----	----

プロジェクト名	高津川魅力化計画
---------	----------

【アクションプラン】

活動プラン（夏合宿時）		計画に変更があれば記入
8月	吉高石鱈作りの習得 水質調査	
9月	文化祭発表 実態アンケート 水質調査	
10月	紙芝居作成 読み聞かせ 水質調査	米ぬかを利用した液状の廃棄方法の予備調査 吉高石鱈作り(環境クラブ単独)
11月	米ぬかを利用した液状の廃棄方法の開発 水質調査	紙芝居作成 読み聞かせ
12月	米ぬかを利用した液状の廃棄方法の開発 水質調査	

【今月の活動】

日付	活 動	担当者（ニックネーム）
10月5日	吉高石鱈作り	そうくん
14日	水質調査	元さん
20日	地域系部活動交流会	かんちゃん
21日	森里海連環学 ～林業体験～	元さん
22日	森里海連環学 ～講習～	元さん
27日	吉高石鱈作り	そうくん
30日	町役場への訪問	そうくん

【今月の活動を通じて感じたこと、学んだこと】

地域系部活動交流会では、6校が集まり、各々高校ではどんな活動をしているか発表しました。初めは皆緊張していましたが、アイスブレイクなどを通して仲良く話すことができました。話を聞いた中でも面白い活動をしている高校もあり、自分たちの活動にも生かしていきたいと思います。また自分たちの活動も広く知ってもらえて良かったです。

林業体験では、京都大学の竹内名誉教授と地域おこし協力隊の方々にお話を聞きました。木を切るのはとても難しく、平行に切らないと上手く木が倒れないということもあるので、切り倒すのが中々大変でした。普段、山に入ることも少ないので、とてもいい経験になりました。

講習会では、森里海連環学の「森」の分野ことで、木のことについてご教授いただきました。木は時代

によって変化していき、あり方や需要や環境に影響を与えていき、人はそれに振り回されていたことを学びました。このことが知れて、私は木にすごい関心を持ちました。

石鱈作りは、吉高独自の工夫を取り入れることができて、良かったです。

紙芝居は、ストーリーは完成しましたが、なかなか絵を描いたりする作業が進まずに難航していますが、11月には保育園での読み聞かせを実現させようと思います。

【今月できたこと】

項目	現状に○を	内容・プロセス
新たなアイデアが出た 新たなアイデアに挑戦した	できた 進行中 未着手	液状の廃棄方法に使えるような吸水材
仲間を増やすことができた	できた 進行中 未着手	
学校以外の人を巻き込むことができた（協力者など）	できた 進行中 未着手	
自分たちの活動の情報発信・PRができた	できた 進行中 未着手	交流の時に来ていた高校生に自分たちの活動を伝えることができたことができた。
その他（課題解決に向けて前進したことなど）	できた 進行中 未着手	

【今月特に工夫したこと】

石鱈に色やにおいをつけたり、形を作ったりした。

【今月特に難しかったこと】

絵本作成
石鱈作り

【来月挑戦したいこと】

紙芝居作成・読み聞かせ
米ぬかを利用した液状の廃棄方法の開発
水質調査

【チームアシスタントからのコメント】

10月の活動報告、ありがとうございます。のべ日数ですが、7日間と分担したとはいえ大忙しでしたね。それでも各個人で得意分野での活動は凄く良いことですし、今は大変でも振り返ると良い思い出となります。「今しかできないことを全力で今やる」ことはとても大切で自身の将来の糧となります。また、「地域系部活動交流会（6校）」や「林業体験」など新しい仲間を作ったり、新しい知識を得たりとためになることばかりかと思えます。

さて、ラストスパートの11月です。例年より早い冬の訪れですが、負けしないで12月の発表めざし、残りの活動を頑張ってください。

12月会えるのを楽しみにしております。

TAつくし